

第1部会【市民協働部門】 会議概要録

【開催概要】

名称：令和元年度 第6回 東区自治協議会 第1部会

日時：令和元年9月13日（金）午前10時～11時30分

場所：東区役所 会議室A

出席者：作左部委員、和田委員、関根委員、長谷川委員、近藤委員、月岡委員、野村（綏）委員、雪井委員〔欠席：白井（俊）委員、後藤委員〕
（事務局）地域課、総務課

【会議内容】

1 令和元年度区自治協議会提案事業「じゅんさい池自然環境保全事業」について

今年度の事業スケジュールを確認しました。じゅんさい池をより広く区民に周知するため、ワークショップの代わりにじゅんさい池に関するセミナーを開催することとしました。

2 令和元年度区自治協議会提案事業「発災時の地域防災対応力向上事業」について
事業内容と今後のスケジュールを確認しました。

3 県立大学連花祭への出展について

10月26日（土）、27日（日）に開催される県立大学の連花祭へ出展する内容について検討しました。ハザードマップや新潟地震の写真の掲示、防災グッズの展示と併せて、自治協議会の紹介やアンケートを実施することとしました。

4 東区における課題について

事務局より、令和2年度自治協議会提案事業の方向性やスケジュールの説明及び、提案事業として取り組む課題と事業のテーマについて提案がありました。

また、事務局の提案を受け、事業概要について検討しました。

【事務局として提案する課題】

事業概要 高齢者の防犯対策

（理由） これまで第1部会は、発災時における地域防災対応力の向上について、継続的に取り組んできました。防災対策については、各コミュニティ協議会においても、地域の実情に沿った対応がされており、自治協議会の提案事業としての役割は果たせたのではないかと考えます。

そこで、今後は、高齢者の交通安全や防犯啓発について、取り組んでみてはいかかでしょう。平成30年度の市政世論調査によると、東区では、区として今後もっと力を入れてほしいものは、「防犯対策」（22.1%）と最も割合が高い結果となっています。また、東区においても高齢者の交通事故や詐欺被害等が発生している状況があることから、ハード面ではなく、高齢者への意識づけや周知などのソフト面で、自治協議会としてできることを考えてはいかかでしょう。

【主な意見】

- 解決策や取組み内容が具体的にイメージできるテーマである。
- 警察としても地域に望む取組み等があるのではないか。
- 民生委員との連携も必要になってくる。自治協議会だけで取り組むのではなく、他の団体等に協力を求めることも必要であると思う。
- 老人クラブへの働きかけ等は自治協議会としてできるのではないか。また、高齢者の防犯対策はいろいろなところで行われているが、それに対するアドバイスをしていくことはできると思う。
- 「東区高齢者対策安全安心連絡会」が設立された。自治協議会として連携して取組みを行えば成果が上がるのではないか。
- 高齢者への防犯対策はすでに行われていることが多い。自治協議会として取り組むテーマとしては適当ではないと考える。
- 課題について考えていくと、原点は高齢者であるように思う。

【次回開催日】

日 時：令和元年10月11日（金）午前10時～

会 場：東区役所 会議室A

第2部会【福祉・教育・文化部門】 会議概要録

【開催概要】

名称：令和元年度 第6回 東区自治協議会 第2部会
日時：令和元年9月5日（木）午前10時～11時30分
場所：東区役所 会議室C
出席者：吉田委員、安藤委員、白井（雅）委員、太田委員、川上委員
佐藤（恵）委員、田中委員、高橋委員、山田委員
〔欠席：斎藤委員〕
（事務局）地域課、教育支援センター
傍聴者：1名

【会議内容】

1 令和元年度東区自治協議会提案事業

「東区めぐり子どもバスツアー」について

事務局よりアンケート結果の報告があり、その後に振り返りを行いました。

また、東区自治協議会で東区めぐり子どもバスツアーを実施するのは今年度で最後とし、地域の活動団体等に引き継いでいけるように、これまでの経験を生かしてマニュアルを作成することを確認しました。

【振り返りでの主な意見・感想】

- ・子ども達が喜んでいたのでこのようなイベントがあると良い。
- ・学校の授業の一環で見学したことがある施設もあったため、考慮出来るとよかった。
- ・見学内容にもメリハリが必要だと感じた。

2 東区における課題について

事務局より、令和2年度自治協議会提案事業の方向性やスケジュールの説明及び、提案事業として取り組む課題と事業のテーマについて提案がありました。

また、事務局の提案を受け、事業概要について検討しました。

【事務局として提案する課題】

事業概要 教育環境の向上

（理由） 8月の部会で、子どもの居場所づくりが重要だとする意見がありました。

また、昨年度、東区自治協議会として「適応指導教室設置に関する要望書」を市へ提出いたしました。現在、教育委員会で対応案を検討しているものの、施設整備というハード面は、早期実現が難しい現状があります。

そこで、不登校・不登校傾向の児童生徒の居場所づくりという観点から、ソフト面において自治協議会としてできることを考えてはいかがでしょうか。

【主な意見】

- 居場所づくりよりも、個々に対応できる人材を育成することが必要。
- 不登校やひきこもりが発生する前にそれをとめる環境づくりが必要。
- 今は各家庭の悩みを相談できる人が身近におらず虐待などが発生してしまうため、い〜てらすのような相談できる場がもっとあったら良い。
- 地域の茶の間や子ども食堂など幅広い層が集まる場での縦のつながりも必要。
- 今の子どもたちには精神的なたくましさも必要。
- 相談するまでは行かないが、悩みを持っている人の声を聞く方法を検討する必要がある。
- 事業概要は教育環境の向上でなく「子育てに優しい東区」がいいのではないかと。

【次回開催日】

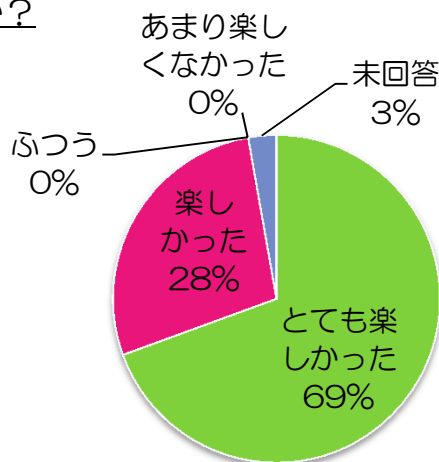
日 時：令和元年10月10日（木） 午後3時～
会 場：東区役所 会議室C

東区めぐり子どもバスツアー アンケート結果

実施日：令和元年8月20日（火）午前9時～午後4時
 見学訪問地：新潟新幹線車両センター、新潟空港
 山の下閘門排水機場、航空自衛隊新潟分屯基地
 参加者数：37名（東区内35名、東区外2名） 回答数：36名
 （4年生：22名 5年生：9名 6年生：6名）

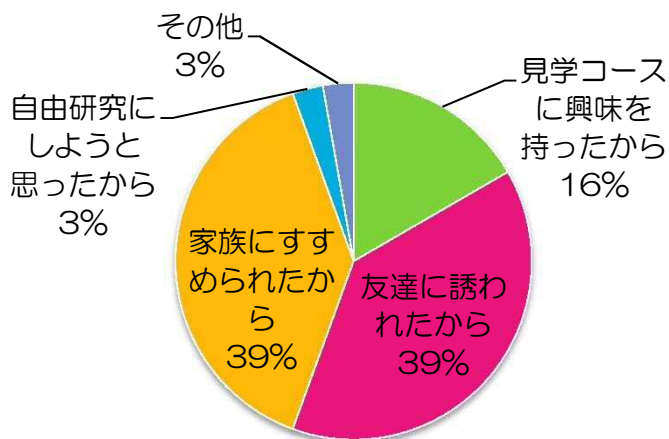
1. 東区めぐり子どもバスツアーは楽しかったですか？

とても楽しかった	25
楽しかった	10
ふつう	0
あまり楽しくなかった	0
未回答	1
合計	36



2. どうしてこのツアーに参加しようと思いましたか？

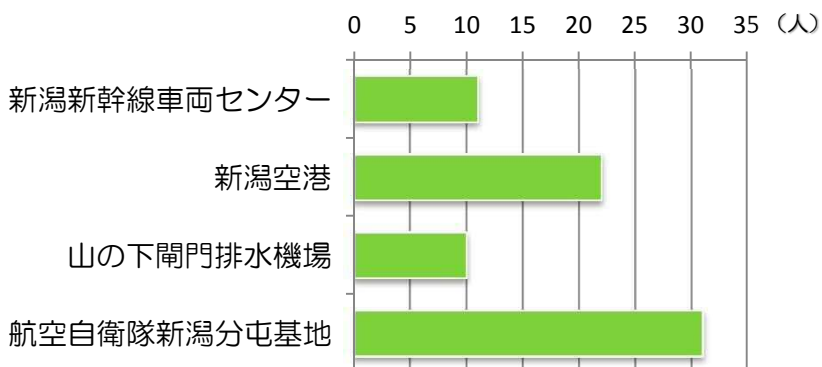
見学コースに興味を持ったから	6
友達に誘われたから	14
家族にすすめられたから	14
自由研究にしようと思ったから	1
その他	1
合計	36



3. 見学した場所でよかった場所に○をつけてください。

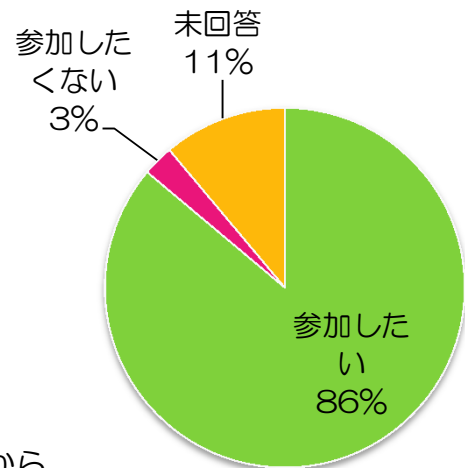
新潟新幹線車両センター	11
新潟空港	22
山の下閘門排水機場	10
航空自衛隊新潟分屯基地	31
合計	74

※複数回答あり



4. 今後このようなバスツアーがあったら、また参加したいですか？

参加したい	31
参加したくない	1
未回答	4
合計	36



(今後参加したい理由)

- ・今回楽しかったから (13人)
- ・色々なことが分かったから (5人)
- ・友達がふえて楽しくなるから (5人)
- ・東区の色々な所に行けて、詳しく教えてもらったから
- ・バスの時のクイズが楽しかった
- ・話がわかりやすかったから
- ・今後のためにもなるから
- ・他にも体験がしてみたいから
- ・いろいろなことをしたり見たりできるから

(その他意見)

- ・どういふことをするかわからないから
- ・友達となら参加したい

5. 東区で見学してみたい場所がありますか。

- ・東区役所 (5人)
- ・お店やさまざまな会社 (2人)
- ・海 (2人)
- ・いろいろな場所
- ・藤戸神社
- ・料理のことならなんでもいい
- ・みなとランド
- ・りゅーとぴあ
- ・新潟日報の新聞工場
- ・エコプラザ (2人)
- ・北越コーポレーション (2人)
- ・東警察署
- ・朱鷺メッセ
- ・東北電力株式会社新潟火力発電所
- ・お店 (食べる物が売っている)
- ・工場見学
- ・ラウンドワン
- ・下山スポーツセンター

第3部会【産業・環境部門】 会議概要録

【開催概要】

名称：令和元年度 第6回 東区自治協議会 第3部会
日時：令和元年9月12日（木）午前10時～正午
場所：東区役所 会議室B
出席者：國兼委員、野村（修）委員、佐藤（清）委員、菊谷委員、木村委員、
貝津委員、大江委員、中川委員、眞柄委員、土田委員
（事務局）地域課

【会議内容】

1 令和元年度区自治協議会提案事業について

(1) 東区の農産物魅力発信事業

東区産農産物の魅力を発信するための方法について、委員より「地場産野菜を使用した料理教室の開催」、事務局より「東区のイベントでのPRブース出展」の提案がありました。

提案を踏まえて事業内容を再検討し、以下のとおり実施することとなりました。

【主な意見】

- ・東区の様々な魅力をPRするカレンダーの一部に、農産物を入れて制作することはできないか。
- ・直接的な購買につながらないカレンダーを民間企業は配っている。それだけカレンダーに効果があるのではないか。
- ・PRする映像を制作してテレビ配信してはどうか。

(イベント出展に関連した意見)

- ・やわ肌ねぎと一緒にPRすることはできないか。
- ・レシピ集に掲載されているものは手が込んでいるので、試食はやわ肌ねぎを使った簡単な料理にしてはどうか。
- ・試食については、作れるかどうかを確認してから実施の可否を判断することにして、馬鈴薯等を配ることを中心に実施してはどうか。

【決定した事業内容】

- レシピ集に掲載した料理を作る親子料理教室を開催する。
- 東区で開催されるイベントに出展し、馬鈴薯等とレシピ集を配布する。

2 東区における課題について

事務局より、令和2年度自治協議会提案事業の方向性やスケジュールの説明及び、提案事業として取り組む課題と事業のテーマについて提案がありました。

また、事務局の提案を受け、事業概要について検討しました。

【事務局として提案する課題】

事業概要 既存公共交通の活用

(理由) これまでの部会の協議では、「駅舎のバリアフリー化」や、「区バス等小回りの利く公共交通が必要ではないか。」「区バスの運行時間を分かりやすく掲示してはどうか。」等公共交通に関連した意見がありました。

しかし、駅舎の整備や公共交通の新設等、ハード面の整備は自治協議会提案事業では取り組むことが難しいため、まずは既存の公共交通を活用していただくため、区バスの周知を図る等、ソフト面で自治協議会としてできることを考えてはどうか。

【主な意見】

- ・区バスの停留所に路線図を掲示してはどうか。
- ・区バス路線を大形駅等のJR駅と結んでどうか。
- ・これからは買い物難民等の交通弱者に対応した福祉的な要素を入れて考えていかないと、区バス等の利用者も伸びていかないのではないか。
- ・福祉事業者の送迎車両を活用したデマンド交通の運行は考えられないか。
- ・区バスの活用に併せて産業の振興も考え、バス停近くにある店舗等を紹介してみてもどうか。
- ・様々な意見があると思うが、提案事業の範囲・予算の中で最大限できることを考えていくしかないのではないか。

【次回開催日】

日時：令和元年10月11日（金）午後2時～

会場：東区役所 会議室A